

# シェアリングエコノミー<sup>1</sup> の課題と発展

2021年9月20日

AT0850 つる

# 目次

1. シェアリングエコノミーの現状
2. 事例
3. シェアリングエコノミーの課題

# 概要

現代はインターネットが普及している。それを利用してシェアリングエコノミーはビジネスとして発展している。

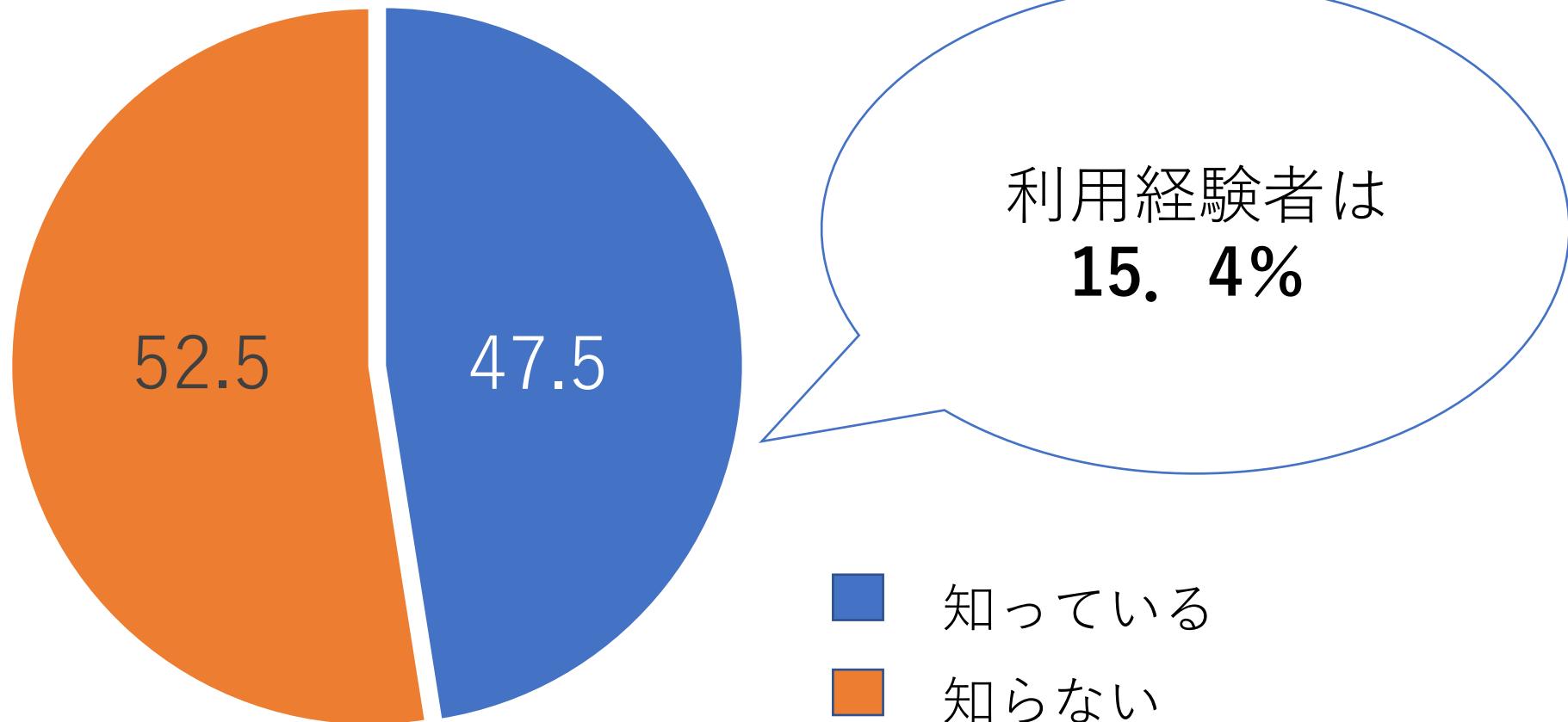
しかし、新しく生まれたビジネスなので課題も多く存在している。したがって、さらなる発展には課題と向き合っていく必要がある。

# 目的

- ・シェアリングエコノミーが発展する上での課題は何か  
明らかにし、解決することの重要性

# 1. シェアリングエコノミーの現状

- 認知度 [2]



# 1. シェアリングエコノミーの現状

- 利用経験者の年代  
→10代～70代の中で、  
**20代と30代の若年層**が6割を占めている[2]

# 1. シェアリングエコノミーの現状

- シェアリングエコノミーの役割

- ①遊休資産の活用

- ②地域社会の活性化[1][7]

- ③環境に優しい

- ④経済圏の創出[6]

## 2. シェアリングエコノミーの課題

- **情報の非対称性問題**[5][6]

→市場の正常な取引を妨害

- **法的整備が整っていない**[4]

→労働者であるのに法的保護を受けられない状況

- **取引する相手を信頼する難しさ**[8]

→知らない相手と取引するリスク

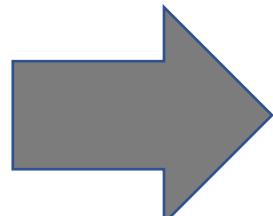
### 3. 事例

#### スキルのシェア

- 相手が威圧的
- 期日が守られるとは限らない
- 感情の行き違い

#### モノ・空間のシェア

- 届いたモノが偽物だった
- 借りた場所がサイトでの写真と異なっていた
- 民泊利用で、受け渡し場所に鍵が無かった



利用者だけで無く、貸し出した側でも  
モノが壊されるなどのトラブルがある [3]

# 参考文献

- [1] 一般社団法人シェアリングエコノミー協会. <https://sharing-economy.jp/ja/> (最終閲覧日7月12日)
- [2] 国内シェアリングエコノミーに関する意識調査2019,PWC, <https://www.pwc.com/jp/ja/knowledge/thoughtleadership/sharing-economy1907.html> (最終閲覧日7月12日)
- [3] シェアリングトラブル多発、納期遅れもやもや、サイト写真と相違、言葉が威圧的一相手も個人、信頼関係どう築く（生活）, 日本経済新聞, 2020-01, 夕刊, pp.5
- [4] 川上資人, シェアリングエコノミーに関する法的課題(諸外国におけるシェアリングエコノミー), Business labor trend, 2017

# 参考文献

- [5]中川正悦郎,シェアリングエコノミーに対する消費者の知覚リスク・知覚ベネフィットが態度と利用意図に及ぼす影：民泊サービスを対象として,亞細亞大学経営論集53(2),2018.
- [6]柴田怜,シェアリングサービスの普及に伴う経済圏の創出と諸課題,聖学院大学論叢,2020-03,p57-71.
- [7]野田哲夫,田中哲也,王皓,泉洋一,角南英郎,野澤功平,地方におけるシェアリングエコノミー政策の展開と課題,経済科学論集45,2019-03,p.1-29.
- [8]酒井理, 日本におけるシェアリングビジネスの課題, 法政大学キャリアデザイン学部紀要, 2015-03, pp117-132

# 進捗状況・今後

- 課題について重点的に調べて、現在それを解決しようとしている動きを調べた。
- 課題の解決に向けてどのように消費者を保護していくかについての文献をいくつか見つけているので、内容に付け加えていきたい。